

【例：手数料が11,000円（1業種）の場合】

3枚複写（1枚目）

※3枚で綴られていますので、切り離さないでください。

●この納付書兼領収書は、三枚一組になっていますから、切り離さずに納入場所にお持ちください。

納付書兼領収書

納付する年月日を記載してください。

市郡 町区 様

納入者の住所・氏名を記載してください。

下記のとおり納付します。

年 月 日

納付目的

経営規模等評価手数料
総合評定値通知手数料
(株) 県庁建設
※申請者の名称が記載されています。

書類区分	課 所	元 コード	年度	会 計	納入場所
F 2 4	建設管理課	5		一般会計	埼玉県指定金融機関 埼玉県指定代理金融機関 埼玉県収納代理金融機関
0 8 C 0 0				0 1	
款	項	目	節	説明	
使用料及び手数料	手数料	土木手数料	土木管理手数料		
0 6	0 2	0 7	0 1		
金額	納付番号				
十 兆 千 百 十 億 千 百 十 万 千 百 十 円					
¥11000	0000001				

空欄のままにしてください。

取納済印

課所→納入者→金融機関→納入者

埼 玉 県

黒線の枠内は県で記載していますので、納入者での記載は不要です。

※1枚目は、金融機関が受付印を押印して申請者に返還されます。これをFAXで建設管理課に送信してください。

3枚複写（2枚目）

※複写されますので記載は不要です。

納 入 者				
複写			市 郡	都
			町 区	村

下記の金額を収納してください。
年 月 日

納付目的
経営規模等評価手数料
総合評定値通知手数料
(株) 県庁建設

書類区分	課 所	年度	会 計
F 2 4	建設管理課	5 0 5	一般会計
	0 8 C 0 0		0 1

款	項	目	節	説 明
使用料及び手数料	手数料	土木手数料	土木管理手数料	
0 6	0 2	0 7	0 1	

金 額	納付番号
¥11000	0000001

収納済印

課所→納入者→金融機関

埼 玉 県

※2枚目は、金融機関で保管されます。

3枚複写（3枚目）

※複写されますので記載は不要です。

電算用		収 納 済 通 知 書			
納 入 者		下記のとおり収納しましたから通知します。			
		納付目的 経営規模等評価手数料 総合評定値通知手数料			
複写		市 郡		町 区	
		(株) 県庁建設			
書類区分	課	所	年度	会 計	
F 2 4	0 8 C 0 0	建設管理課	5	一般会計 0 1	
款	項	目	節		説 明
使用料及び手数料	手数料	土木手数料	土木管理手数料		
0 6	0 2	0 7	0 1		
金 額		納付番号	収納年月日	金融機関コード	
¥11000		0000001			
課所→納入者→金融機関→会計管理課					収納済印
埼 玉 県					

※3枚目は、金融機関で保管されます。